

# eYACHO for Business 5

## バージョン移行ガイド

### (MetaMoJi クラウドを利用しない)

---

第 1 版

- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

2019 年 5 月 24 日 ©2019 株式会社 MetaMoJi

# はじめに

本書では、管理者向けに、「MetaMojI クラウドを利用しない」運用をしている場合の eYACHO for Business 5 へ移行する手順を説明しています。

eYACHO for Business 5 の概要や導入・運用の方法については、管理者ガイドをご覧ください。

## 表記

名称	表記
eYACHO for Business 5	新バージョンのクライアントアプリケーション
MetaMojI Enterprise Products Web管理ツール	Web管理ツール

### 参照先の表記

関連する機能や詳細について説明している項目を「→」に続けて紹介しています。

## 必要動作環境

データ移行は、以下のバージョンのクライアントアプリケーションが必要です。

古い場合は、アップデートをお願いいたします

クライアントアプリケーション	バージョン
旧バージョンeYACHO for Business 4	4.0 Rev. 5.1.12

### バージョンの表記

バージョン表記は、ノート一覧画面の  をタップすると表示されます。



# 目次

---

1	概要 .....	4
1.1	データの移行 .....	4
1.2	クライアントアプリケーションのバージョン .....	4
2	バージョンの切り替えとデータの移行 .....	5
2.1	クライアントアプリケーションの導入.....	5
2.2	新バージョンへの切り替え .....	6
2.3	eYACHO for Business 4 で移行データの作成 .....	7
2.4	新バージョンのクライアントアプリケーションでデータの移行 .....	7
3	eYACHO for BusinessVer.2 をお使いの場合 .....	8

# 1 概要

新バージョンのクライアントアプリケーションは、eYACHO for Business 4 とは別のアプリケーションです。このため、自動でアップデートされません。

eYACHO for Business 4 のノートを新バージョンのクライアントアプリケーションで利用するには、eYACHO for Business 4 と同じデバイスに新バージョンのクライアントアプリケーションを導入し、本書に記載の手順で移行します。

## 1.1 データの移行

### 移行可能なデータ

- 個人ドライブのノート・タグ・フォルダ・音声データ・マイアイテム・マイテンプレート  
※ゴミ箱のノートは移行されません。
- ツールボックス設定
- mazec の学習・登録データや設定
- ノートの検索条件・コンテンツタグ検索条件・コンテンツタグプロパティ値の入力履歴など

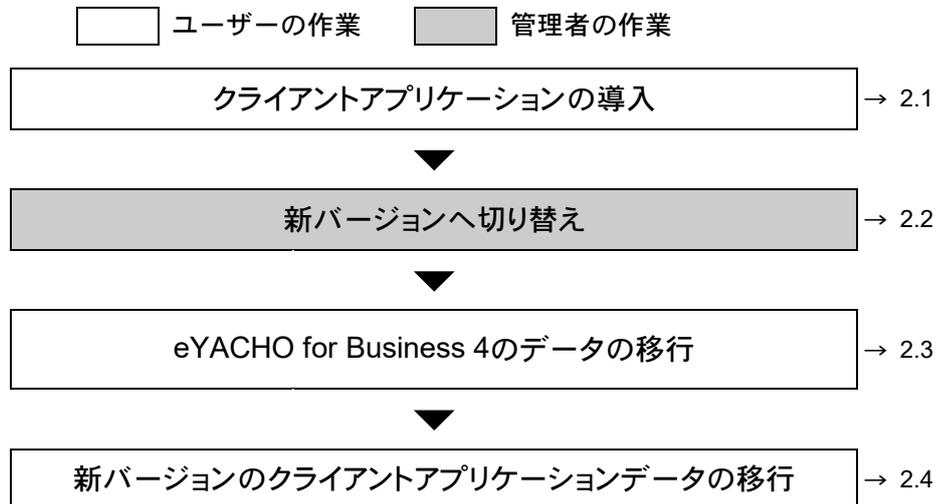
## 1.2 クライアントアプリケーションのバージョン

1つの法人 ID 内では、すべて同じバージョンのクライアントアプリケーションを使用します。新バージョンのクライアントアプリケーションの使用を開始するには、管理者が管理ツールでバージョンの移行を行う必要があります。

移行後は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します。

## 2 バージョンの切り替えとデータの移行

すべてのユーザーが準備作業を完了してから、バージョンの移行を行います。



### 2.1 クライアントアプリケーションの導入

作業者：ユーザー

新バージョンのクライアントアプリケーションを導入します。

導入後は、eYACHO for Business 4 のデータを新バージョンへ移行します。

1. 新バージョンのクライアントアプリケーションを App Store からダウンロードし、インストールします。

## 2.2 新バージョンへの切り替え

作業者：管理者

管理ツールで新バージョンへの切り替えを行います。

※ サーバーでバージョンの切り替え処理を行います。手順 4.のあと、通常、数秒から 1 分程度で終わります。

---

**注意：** 切り替え後は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します

ただし、移行していないデータが残っている場合は、旧バージョンのクライアントアプリケーションを使用できます。

---

1. Web ブラウザで次の URL へアクセスします。

クラウド版

```
https://mps101.metamoji.com/mmjeditor2/usradm/ja/verup7.html
```

2. ログイン画面が表示されたときは、管理ツールへのログインと同じ要領でログインします。
3. 画面に表示される内容を確認し、[上記の事項を確認しました]をオンにします。
4. [Ver.5 に移行する]を選択します。
5. 移行を確認するメッセージが表示されるので、[OK]を選択します。

以降は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します。

## 2.3 eYACHO for Business 4 で移行データの作成

作業者：ユーザー

eYACHO for Business 4 で移行データの作成を行います。

1. eYACHO for Business 4 を起動します。  
「ご利用中の製品のバージョンがサーバー設定と異なります。  
新しいバージョンをご利用ください。」とメッセージが表示されます。
2. ノート一覧画面で + > 「移行データの作成」をタップします。



移行開始のメッセージが表示されます。

3. 「OK」をタップします。  
移行データが作成されます。

以上で、eYACHO for Business 4 からの移行データの作成は完了です。

## 2.4 新バージョンのクライアントアプリケーションでデータの移行

作業者：ユーザー

新バージョンのクライアントアプリケーションでデータの移行を行います。

1. インストールした後、新バージョンのクライアントアプリケーションにログインします。
2. ノート一覧画面で + > 「移行データのインポート」をタップします。



移行開始のメッセージが表示されます。

3. 「OK」をタップします。  
データが移行されました。

### 3 eYACHO for Business Ver.2 をお使いの場合

eYACHO for Business Ver.2 (Ver.2) から直接 eYACHO for Business 5 にアップデートすることはできません。

eYACHO for Business Ver.3 に Ver.2 のデータを移行してから、 eYACHO for Business 4 を導入し移行します。

その後、本書に記載の手順で、eYACHO for Business 5 に移行します。

Ver.2 から Ver.3 への移行手順は、eYACHO for Business Ver.3 バージョン移行ガイド

(MetaMojì クラウドを利用しない)

([http://product.metamoji.com/manual/yacho\\_b3/document/eYACHO3\\_migration\\_guide\\_nocloud\\_ja.pdf](http://product.metamoji.com/manual/yacho_b3/document/eYACHO3_migration_guide_nocloud_ja.pdf))

をご覧ください。